

# 令和7年度6月補正予算 主な事業概要 補足資料 (健康医療福祉部)

# 目次

※【 】は「令和7年度6月補正予算 主な事業概要」の該当頁

1 病床数適正化支援事業	．．．．．	3	【2】
2 分娩取扱施設支援事業	．．．．．	4	【2】
3 地域連携周産期支援事業	．．．．．	5	【3】
4 災害時歯科保健医療提供体制整備事業	．．．．．	6	【4】
5 電子処方箋の活用・普及の促進事業	．．．．．	7	【4】

# 新 病床数適正化支援事業

6月補正予算 主な事業概要 p 2

6月補正予算額：410,400千円（国410,400）／令和7年度当初予算額：－

## 1 事業の目的

- 効率的な医療提供体制の確保を図るため、医療需要の急激な変化を受けて病床数の適正化を進める医療機関は、診療体制の変更等による職員の雇用等の様々な課題に対して負担が生じるため、経営状況が厳しい医療機関に対して入院医療を継続してもらうことを目的に支援を行う。

## 2 事業の概要・スキーム

- 患者減少等により経営状況の急変に直面している医療機関への支援
- 補助対象  
令和7年9月末日までに病床数の適正化のため病床を削減する医療機関  
（一般病床・療養病床・精神病床）  
※ 産科・小児科病床の削減等については、算定除外
- 交付額  
1床あたり4,104千円  
※ 病床再編支援事業（単独支援給付金支援事業の対象医療機関については、差額分）

## 3 実施主体等

- 実施主体：滋賀県
- 補助率：定額

# 新 分娩取扱施設支援事業

6月補正予算 主な事業概要 p 2

6月補正予算額：26,500千円（国26,500）／令和7年度当初予算額：－

## 1 事業の目的

- 急激な出生数の減少や少子化の影響により、患者数が急激に減少した結果、運営に影響を来たしている施設に対して、地域での分娩・診療が継続できるよう必要な支援を行う。

## 2 事業の概要

- 令和5年度における分娩取扱件数が、平成29年度から令和元年度の3年間における分娩取扱件数の平均を下回っている分娩取扱施設に対して、分娩取扱に要する経費相当分の給付金を支給する。
- 補助対象：分娩数が減少している分娩取扱施設

1 施設あたり ※ただし、周産期母子医療センターは対象外。

医療機関 2,500千円

助産所 1,000千円

## 3 実施主体等

- 実施主体：滋賀県
- 補助率：定額

# 新 地域連携周産期支援事業

6月補正予算 主な事業概要 p 3

6月補正予算額：45,600千円（国22,800 ⊖22,800）／令和7年度現計予算額：－

## 1 事業の目的

- 急激な出生数の減少や、少子化の影響により、小児・周産期医療体制の維持確保のための施設整備等が困難となっていることから、分娩取扱施設が少ない地域等における分娩取扱機能の維持のための支援を行う。

## 2 事業の概要

分娩を取り扱う病院の数が1以下であり、かつ、分娩を取り扱う診療所の数が2以下である二次医療圏に所在する産科医療機関に対し、職員基本給、職員諸手当、諸謝金、社会保険料を補助する。

### ＜対象となる圏域＞

- ・甲賀圏域
- ・湖東圏域
- ・湖北圏域
- ・湖西圏域

※ただし、分娩取扱施設支援事業の交付を受けている施設、周産期母子医療センターは対象外。



## 3 実施主体等

- 実施主体：滋賀県
- 補助率：定額

# 新 災害時歯科保健医療提供体制整備事業

6月補正予算 主な事業概要 p 4

令和7年度補正予算額：5,000千円（国5,000）／令和7年度当初予算額：－

## 1 事業の目的

- 災害時の歯科保健医療提供体制の確保のため、避難所等において使用する歯科医療機器の整備に係る経費を補助する。

## 2 事業の概要・スキーム（整備機器イメージ）

### （1）携帯型歯科用ポータブルユニット一式



[https://gerodontology.dental-plaza.com/product/portacube\\_plus/](https://gerodontology.dental-plaza.com/product/portacube_plus/)

### （2）技工用ポータブルモーターエンジン一式



[\(https://www.japan.nsk-dental.com/products/mobile-dentistry/mobile-vivamate\\_g5/\)](https://www.japan.nsk-dental.com/products/mobile-dentistry/mobile-vivamate_g5/)

### （3）ポータブルバッテリー



<https://www.jackery.jp/pages/jackery-power-station>

### （4）オートクレーブ（高圧蒸気滅菌機）



<https://fordynet.fordy.jp/products/3271>

（1）携帯型歯科用ポータブルユニット一式	@1,260千円× 1 セット = 1,260千円
（2）技工用ポータブルモーターエンジン一式	@255千円× 5 セット = 1,275千円
（3）ポータブルバッテリー	@285千円× 5 台 = 1,425千円
（4）オートクレーブ（高圧蒸気滅菌機）	@520千円× 2 台 = 1,040千円
	合計 5,000千円

※(1)～(3)ポータブル機器を5セット整備。R2補助金で(1)を4セット整備済み。

※(4)オートクレーブは、南北で2台整備

## 3 実施主体等

- 実施主体：一般社団法人滋賀県歯科医師会
- 補助率：定額

# 電子処方箋の活用・普及の促進事業

6月補正予算額：80,618千円（国53,745 ⊖26,873）／令和7年度当初予算額：-

## 1 事業の目的

- 電子処方箋の普及による質の高い医療サービスの提供と重複投薬等の抑制に加えて業務の効率化を推進するため、国庫補助事業を活用し、医療機関や薬局の電子処方箋導入にかかる費用を補助するとともに、普及拡大に向けた啓発事業を実施し、医療DXを推進する。

## 2 事業の概要・スキーム

- 国が医療情報化支援基金（ICT基金）を活用して補助を行っているが、本事業は、当該補助に上乗せで県が財政支援を行うものである。
- 支援対象：電子処方箋を導入しICT基金補助金の交付決定がされている医療機関・薬局のうち、県の電子処方箋の普及・活用に資する取り組みに協力する施設

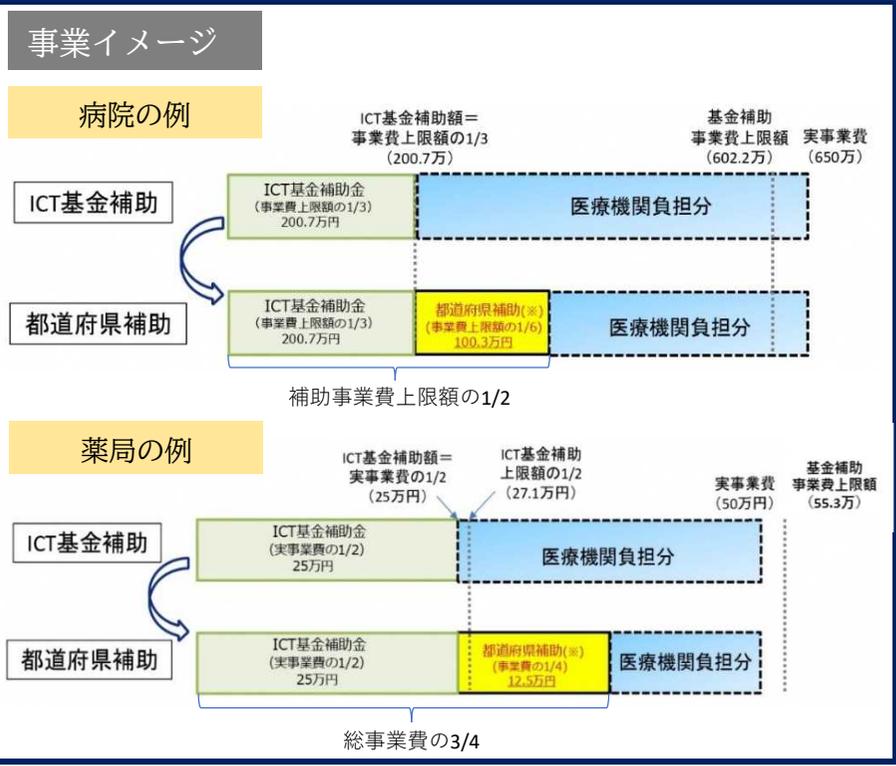
補助額【大規模病院（200床以上）】

対象経費	導入費用上限	補助率	補助上限額
(1)電子処方箋導入費用	4,866,000円	6分の1	811,000円
(2)電子処方箋新機能導入費用	1,356,000円	6分の1	226,000円
(3)(1)(2)同時導入費用	6,022,000円	6分の1	1,003,000円

補助額【薬局】

対象経費	導入費用上限	補助率	補助上限額
(1)電子処方箋導入費用	388,000円	4分の1	97,000円
(2)電子処方箋新機能導入費用	256,000円	4分の1	64,000円
(3)(1)(2)同時導入費用	553,000円	4分の1	138,000円

※病院（大規模病院以外）および診療所は別に補助額を定めている。



## 3 実施主体等

- 実施主体（補助先）：医療機関、薬局
- 補助率：病院 1/6 診療所・薬局 1/4